

令和6年度 ビオラ市ケ尾地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績）

一総括表一

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

地域の高齢者人口が6千名を超え着実に高齢化が進んでいる。地域として市ケ尾町地区、荏田西地区とも活動は活発であり元気な方も多いが、今後の高齢化を踏まえ、今から現役世代や若い世代への認知症への理解や権利擁護などの情報提供、介護予防の取り組み、また現在必要と思っていない人が何か相談事が発生した場合にケアプラザがあるということを広く周知をする必要がある。また、継続して自主事業により地域の人へ外へ出る場や機会、情報の提供をしていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<認知症の理解と支援者の交流> 介護者のつどいと地域交流カフェいちがお（認知症カフェ）の交流会を開催し、お互いの活動を知り、参加を促す場とする。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<場の活用> ・地福計画の目標に沿った事業の開催：自治会と共にコンサート ・地域の方誰もが参加できる防災・食・運動講座・ビオラの畑への参加・ボランティア講座 ・青葉区官公庁街の地域の特典をいかした連携事業
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<ケアプラ広報について> 各事業や地域情報等について共有し各種会合や事業で配布内容、配布方法や配架方法等、効果確認、分析出来る様に実施していく。[荏田西出張相談会]の開催方法見直しやHPへの相談申込フォームの導入も行っていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<ケア会議> 令和6年度も昨年度に引き続き、市ケ尾地区荏田西地区とともに、個別レベルを中心に地域ケア会議を開催していく。 地域で実際に困っている高齢者の存在を知り、支援者の立場でどのような支援方法がおこなえるのか理解し支援者間の連携方法についても知ること。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<民生委員とケアマネの顔の見える関係づくり> コロナ禍で出来なかった、担当エリアのケアマネジャーと民生委員の顔の見える関係づくりを開催し、参加者が日々の活動内容について紹介し、お互いが活動内容を理解した上で、疑問に思う事等について質問し、より良い連携方法について意見交換ができると考える。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

<認知症の理解と支援者の交流>

9/25に今年度第1回目の「介護者のつどい」と「地域交流カフェいちがお」との交流会を開催済み。（箸で健康寿命を延ばしましょう）。「つどい」・「カフェ」それぞれの活動を知り、参加者同士の交流を図ることができた。アンケートを見る限り、継続開催の声が多数ある。

<場の活用>

地区別推進会議が地域の方に良質な音楽を提供すること目的とし今年度はオカリナコンサートを共催で実施した。

警察署・消防署・ラフルなど地域資源との協力で事業を開催した。

市ケ尾市民との防犯共催事業・AED講座などの他、下市ケ尾町内会や保活とのウォーキング共催事業・ヘルスマイトとの食を通じての共催事業、隣のAUショップとの事業など事業を通して住民と地域資源との顔の見える関係作りを行った。

<ケアプラ広報について>

見直し事項である「荏田西出張相談会」は、民生委員、地区社協など、キーマンとなり得る方々の意見を参考にしながら、荏田西エリアの幅広い世代の方々が気軽に相談に来られる場所や時間、開催方法を含め進めていく。

包括の相談申込を7月よりWEBでできるようにした。現在、WEBでの相談申込3件あり。3件とも来所や訪問などの相談形態であり、まだ、オンラインでの相談依頼なし。今後も、包括での周知を増やし、オンラインでも相談が行えるように努めていく。

<ケア会議>

担当地域の市ケ尾地区や荏田西地区で地域ケア会議該当ケースがあれば、開催に向けて内容や出席者の選定等についてチームとして動いていく。区役所地区担当の方にも、地域ケア会議の進め方について相談しながら準備をしていきたいと考えています。

<民生委員とケアマネの顔の見える関係づくり>

民生委員とケアマネジャーが顔の見える関係づくりができ、介護保険サービスを利用している高齢者の情報の共有、支援内容についても役割分担ができるよう開催に向けて進めている。民生委員がケアマネジャーに対して聞きたい質問等について聞き取りを行っている。

区からのコメント

・市ケ尾地区の三者合同での研修会を通して、見守りの目を広げるきっかけになるよう今後も社会福祉協議会、区とともに支援を継続できればと思います。また、荏田西地区へも広がるための意識づけも行っていただいている様ですので、今後も御支援いただければと思います。

・今後も各職種からの視点を含めた情報共有を継続的にお願いできればと思います。地域の定量的なデータとして、高齢者だけでなく、それ以外の世代についても、着目いただければと思います。

・例年地域の支援者に向けた講座の開催を実施していただきありがとうございます。今後の認知症サポートー養成講座について、教育機関での開催に向けての準備をされているようですので、次年度も様々な場における開催を推進していなければと思います。

・地域住民に身近な存在である民生委員向けに虐待防止講座を行うことで、地域の見守りや虐待対応の理解につながっていると思います。また、毎回工夫した権利擁護講座の開催によって、ニーズに合った分かりやすい講座内容となっていると思います。

・ネットワークを構築するには、構築する必要性の共有が重要だと思います。5職種で地域アセスメントして支援の方向性を決め、住民の方々とも課題を共有して進めていただければと思います。

「見守り」のネットワークについても、支援者間で協議しながら支援していってください。

令和6年度ビオラ市ヶ尾地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組 計画	相談窓口での案内用に相談室にハートページを設置し活用しています。相談者の希望や意向を確認しながら情報提供しています。特定事業者へ偏りのないように依頼先数確認表を使い確認しています。	・事例を部署内で共有化を図ると当時に事故発生時はマニュアルに従い対応します。 ・個人情報保護に関する研修を実施し、また職員会議において個人情報保護対応の遵守、漏えいの事故防止については事例含め繰り返し喚起を促します。
実績	居宅介護支援事業所やサービス事業所選定時に、既に決められている方を除いてご本人やご家族にハートページを確認していただき、なるべく意向に副った公平中立な選定を試みましたが、選択の余地がなく、速やかに選定できるようには努力しました。	毎月の職員会議で事例報告を実施し各職員が事故や個人情報保護に対し意識の啓蒙を実施しました。但し、個人情報の誤送付の事故発生により直接的及び動機的な再発防止も徹底いたしました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	担当地域の市ヶ尾と荏田西で介護予防事業を開催予定 市ヶ尾では6回、荏田西では5回。地域の方が気軽に集まり、軽い運動や、情報収集ができる場を作り、ハマトレ運動や口腔講座等の内容にして、日々の生活の中で役に立ようとしています。	ご利用者やご家族の思いに沿ったご支援ができるよう意向・困りごとを充分に傾聴し行政・医療職・地域の方々と連携がとれたご対応をさせていただきます。又、研修の参加等を通して自己研磨を心がけ介護保険制度以外の諸制度にも精通できるように心がけます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
職員体制	主任介護支援専門員1名、社会福祉士2名、保健師1名 3職種4名体制となります。	主任介護支援専門員:2名 介護支援専門員:1名
契約者数	227名	80名

**令和6年度「ビオラ市ケ尾地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）<地域活動交流>**

収入の部						(単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	31,882,326	266,486	32,148,812	31,344,481	804,331	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	300,000		300,000	631,700	△ 331,700	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	32,182,326	266,486	32,448,812	31,976,181	472,631	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,096,000	266,486	13,362,486	9,486,784	3,875,702	本部経費無し
本俸	10,106,000	266,486	10,372,486	5,543,326	4,829,160	
社会保険料	1,300,000		1,300,000	2,670,380	△ 1,370,380	
手当計	1,600,000		1,600,000	1,244,238	355,762	
健康診断費	90,000		90,000	28,840	61,160	
労働者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,936,800	0	1,936,800	3,071,833	△ 1,135,033	本部経費無し
旅費	50,000		50,000	30,416	19,584	
消耗品費	331,800		331,800	327,379	4,421	
会議賄い費			0	0	0	
印刷製本費	80,000		80,000	99,865	△ 19,865	
通信費	150,000		150,000	152,855	△ 2,855	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	99,559	441	
図書購入費	5,000		5,000	0	5,000	
施設賠償責任保険	50,000		50,000	41,870	8,130	
職員等研修費	0		0	0	0	
振込手数料	5,000		5,000	0	5,000	
リース料	150,000		150,000	132,094	17,906	
手数料			0	0	0	
地域協力費	15,000		15,000	9,000	6,000	
その他	1,000,000		1,000,000	2,178,795	△ 1,178,795	
事業費	1,210,000	0	1,210,000	854,934	355,066	本部経費無し
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,210,000		1,210,000	854,934	355,066	
その他			0	0	0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0		0	
管理費	15,145,526	0	15,145,526	5,041,681	10,103,845	本部経費無し
光熱水費	7,000,000		7,000,000	2,330,251	4,669,749	
清掃費	4,700,000		4,700,000	1,973,009	2,726,991	
機械警備費	800,000		800,000	34,350	765,650	
設備保全費	1,712,505	0	1,712,505	673,146	1,039,359	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	512,505		512,505	68,171	444,334	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	1,200,000		1,200,000	604,975	595,025	
共益費			0		0	
その他	933,021		933,021	30,925	902,096	
修繕費	474,000		474,000	395,669	78,331	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	本部経費無し
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	本部経費無し
支出合計	31,862,326	266,486	32,128,812	18,850,901	13,277,911	
差引	320,000	0	320,000	13,125,280	△ 12,805,280	

自主事業費 収入	300,000	0	300,000	631,700	△ 331,700
自主事業費 支出	1,210,000	0	1,210,000	854,934	355,066
自主事業 収支	△ 910,000	0	△ 910,000	△ 223,234	△ 686,766

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和6年度「ピオラ市ヶ尾地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）<包括等>**

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,668,917	498,750	32,167,667	31,305,612	862,055	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0	0	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,951,000	105,000	6,056,000	6,056,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	37,773,917	603,750	38,377,667	37,515,612	862,055	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	33,530,000	603,750	34,133,750	29,250,853	4,882,897	本部経費無し
本俸	20,500,000	603,750	21,103,750	19,820,029	1,283,721	
社会保険料	4,500,000		4,500,000	3,601,852	898,148	
手当計	8,480,000		8,480,000	5,787,964	2,692,036	
健康診断費	50,000		50,000	41,008	8,992	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他			0	0	0	
事務費	1,726,200	0	1,726,200	3,698,248	△ 1,972,048	本部経費無し
旅費	60,000		60,000	69,495	△ 9,495	
消耗品費	250,000		250,000	406,135	△ 156,135	
会議脩い費			0	0	0	
印刷製本費			0	0	0	
通信費	424,200		424,200	689,702	△ 265,502	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	50,000		50,000	178,862	△ 128,862	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	12,000		12,000	11,130	870	
職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	
振込手数料	40,000		40,000	17,473	22,527	
リース料	500,000		500,000	551,458	△ 51,458	
手数料			0	890,175	△ 890,175	
地域協力費	80,000		80,000	35,000	45,000	
その他	300,000		300,000	848,818	△ 548,818	
事業費	1,029,000	0	1,029,000	463,784	565,216	本部経費無し
協力医	630,000		630,000	252,000	378,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	90,000		90,000	46,688	43,312	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	141,950	12,050	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	155,000		155,000	23,146	131,854	
その他			0	0	0	
管理費	1,362,717	0	1,362,717	1,395,138	△ 32,421	本部経費無し
光熱水費	589,717		589,717	619,433	△ 29,716	
清掃費	600,000		600,000	524,471	75,529	
機械警備費	12,000		12,000	64,077	△ 52,077	
設備保全費	152,000	0	152,000	178,936	△ 26,936	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	17,000		17,000	18,121	△ 1,121	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	135,000		135,000	160,815	△ 25,815	
共益費			0		0	
その他	9,000		9,000	8,221	779	
修繕費	126,000		126,000	105,175	20,825	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	本部経費無し
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	本部経費無し
支出合計	37,773,917	603,750	38,377,667	34,913,198	3,464,469	
差引	0	0	0	2,602,414	△ 2,602,414	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	399,000	0	399,000	211,784	187,216
自主事業 収支	△ 399,000	0	△ 399,000	△ 211,784	△ 187,216

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:ビオラ市ヶ尾地域ケアプラザ

令和6年4月1日～令和7年3月31日
(単位:千円)

収入	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
	介護保険収入	13,000	13,672	-672	18,000	15,033	2,967			0			0
その他	その他	4,900	4,900	0	140	933	-793	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0
	認定調査			0	140	933	-793			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他	4,900	4,900	0			0			0			0
収入合計(A)		17,900	18,572	-672	18,140	15,966	2,174	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	9,000	10,926	-1,926	13,900	13,730	170			0			0
	事務費	380	462	-82	200	109	91			0			0
	事業費			0			0			0			0
	管理費			0			0			0			0
	その他	8,500	8,407	93	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	8,500	8,407	93			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
支出合計(B)		17,880	19,795	-1,915	14,100	13,839	261	0	0	0	0	0	0
収支 (A) - (B)		20	-1,223	1,243	4,040	2,127	1,913	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業				■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業	1 : 優先的に取り組みが求められる事業		2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 乳幼児
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催 (1と2)	5 : 共催 (1と3)				4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者
6 : 共催 (2と3)	7 : 共催 (1と2と3)					7 : その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	こもれ陽「市茶」	H22	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の居場所づくり。気軽に立ち寄っていただきお茶を飲みながら数時間過ごしていただけるサロンを目指す。	1:高齢者		毎月第2月曜午前・第4月曜午後の2回開催出入り自由。ボランティアを中心に参加者の要望を聞きテーマを決め自由に過ごす。お口の体操・手話で唄う	23	275
2	ピオラの畑	H22	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	畠ボランティアを募集し、農作業を通して交流を持ち結びつきを深める。収穫できた作物でケアプラザの収穫祭等に販売を行い地域の交流を深めていく。	5:地域	7	第2・第4金曜日を基本の作業日とする。ジャガイモやサツマイモを中心に季節の作物を育てる。	18	146
3	交流ひろば「どんぐり」と「ピクニック広場」	H24	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児から高齢者まで異世代の方が触れ合い気軽に相談ができるおしゃべりできる広場を目指す	3:養育者及び乳幼児	5	毎月第1金曜日に開催。自由に遊べる広場とし屋上を解放しピクニック広場を開催。地域読み聞かせグループも毎回参加する。	11	146
4	フリースペース「囲碁・将棋」	H24	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	特に男性の方を対象に外出する機会を増やし、仲間作りのきっかけの場所とする。	5:地域	7	第2・第4月曜日に開催。ボランティアの方に指導をお願いし、研修室を開設して地域の方に囲碁や将棋を楽しんでもらう。	24	141
5	エンジョイ! 折り紙講座	H24	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方の交流の場。昔で楽しみながら複雑な折り方に挑戦する。卒業生でサークル化を目指す。	1:高齢者		月1回(月曜・火曜コース)開催。基本どちらのコースも同じものを作成する。	22	163
6	庭園・清掃活動	H25	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ボランティアによる庭園整備や貸館利用者による地域清掃。福祉活動目的も含めて貸館団体の参加と団体同士の親睦を図る	5:地域		月1回4階の庭園整備や花壇の花植え・ゴーヤのカーテン作り等の活動を行う。貸館利用者に声かけ花壇の花植え等をおこなう	23	267
7	お休み処Violaカフェ	H30	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ケアプラザを利用してのコミュニティーカフェ。誰もが気軽に訪れる交流の生まれる場所を目指す。	5:地域	1	第2金曜日に月1回開催。ボランティアさんをが中心になり多目的ホールで開催。男性ボランティアのタッキー作りもある。	13	364
8	土曜健康体操	H28	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	土曜日の午後の時間帯を利用しての運動講座。平日地域にいない層にケアプラザをしつてもらうきっかけづくりを目的とする。	5:地域	7	平日にこれない地域の方を対象に第2・第4土曜に開催。立位のハマトレ体操やラヨガ・脳トレなど。	24	430
9	カラダリセット親子de体操	R5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子でスキンシップをとりながらの運動講座。赤ちゃんを負荷にし筋力トレーニングなど、今月の月齢の子供あった運動を行う。	3:養育者及び乳幼児		親子での運動講座。講師:川田貴美恵 原則、毎月最終金曜日に開催 0歳児~2歳児まで	6	62
10	わくわくおはなし会	H30	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	絵本の読み聞かせ・紙芝居・うた遊びなどでおはなしの楽しさと読み聞かせを通じての親子でのふれあいを目的とする。	3:養育者及び乳幼児		EMIOおはなしグループによる絵本・紙芝居・うた遊びを親子と一緒に楽しむおはなし会。年3回開催 4/11 10/10 1/16	3	64
11	唄ごえサロン	H27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	アコーディオンに合わせてみんなで唄ごえ喫茶風に懐かしい歌を唄う。また唄うこと楽しめに外出する機会をつくる。	5:地域	1	歌詞カードをもとにアコーディオンにあわせて皆でうたう。アコーディオン演奏:フィル・アルモニア 年3回 7/11 12/3 3/6	3	102
12	書道講座	R5	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地元の講師にお願いしケアプラザで書道に親しんでもらう。	5:地域		毎月第2水曜日に開催	12	125
13	スマホ教室(全2回)	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	スマホの活用方法を学び機能を知ることによりスマホを使うから楽しむことを目的とする。	5:地域		全2回シリーズ 地域のauの協力 ①LINEの活用・写真撮り方の ②安心・安全な使い方	2	45
14	ジュニア基会所	H29	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域で基を指している方々がサークルを作り、地域の子供(小学生中心)に基を教える多世代交流を目的とする。	4:子ども・青少年	1.7	地域の団体好きな大人(はじめての基の会)が小学生に基を教える。前期・後期 全10回 土曜日開催	20	144
15	ニットカフェ	R5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	編み物を通じての仲間つくりで地域で交流を図る	5:地域	1	毎月第3水曜日に部屋を開放し、編み物の好きな方が中心となって楽しい時間を過ごす。	12	79
16	利用団体懇談会	H22	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	利用団体相互の親睦を深めると共に貸館利用にあたっての注意伝達や報告を行う。	7:その他	5	5/14開催。貸館についてのルール等を説明。また貸館サークル同志の交流とともに非常時の避難方法について貸館利用者に説明する。	2	70
17	みんなdeウォーキング	H23	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	誰でも簡単にできるウォーキングを通じて地域交流や健康維持・ストレス解消することを目的とする。市ヶ尾地区の保健活動推進委員と協力で実施。	5:地域		春と秋に実施予定 ①下市ヶ尾ウォーキング 5/30 ②未定	1	30
18	大人の塗り絵	R5	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の方にケアプラザに足を運んでもらい大人の塗り絵を楽しんでもらう。	5:地域		毎月第1金曜日に開催。植物や風景を1枚について2ヶ月ほどかけてながら完成させる。	12	108
19	ソープフラワーアレンジメント	R5	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域のフラワーデザイナーを講師に招きケアプラザに足を運んでもらいを楽しんでもらう。	5:地域		4/26 母の日アレンジメント	1	20

■事業					■事業の性質			■主な対象者、従たる対象者			
1:地域活動交流事業	2:地域包括支援センター運営事業	3:生活支援体制整備事業	4:共催(1と2)	5:共催(1と3)	6:共催(2と3)	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組みが求められる事業	2:福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1:高齢者	2:障害児・者	3:養育者及び乳幼児
No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計		
実施回数	延べ参加人数										
20	AED講座	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方にもしもの時に備えての救急講座を開催する。	5:地域		5/24開催、青葉消防署の協力のもと、応急措置の手順・心配蘇生やAEDなどの救急講座。	1	23	
21	園芸講座 ①夏の寄せ植え ②冬の寄せ植え	H29	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ケアプランを利用していない地域の層をケアプランに呼び込むきっかけづくり。	5:地域		①6/9 初夏の寄せ植え 高橋園芸 高橋佳晴氏 ②12/2 クリスマス～お正月寄せ植え～	2	42	
22	あおば落語会	H25	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域ボランティアによる落語を愉しんでもらい、ケアプランを地域の方に身近な場所として認知してもらう。	5:地域		寄席の雰囲気区内住のボランティアの落語家の方の落語を愉しむ。6/30開催。	1	53	
23	芋掘り体験会@ビオラの畑 (ジャガイモ＆サツマイモ)	R3	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	親子で芋掘り体験を楽しんでもらい、多世代交流を行うと共にビオラの畑とケアプランの周知を行う。	3:養育者及び乳幼児	5	ビオラの畑で育てたジャガイモ・サツマイモを畠ボランティアさんの協力のもと親子で芋掘り体験を行ふ。6月・11月雨・天候悪化で中止	0	0	
24	オカリナコンサート	R5	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の方に海外の奏者の良質の音楽に触れていたくことを目的とする。	5:地域		7/13 市ヶ尾福祉保健計画主催でプロによるオカリナコンサート 奏者:オカリナトム(ベルギー人)	1	60	
25	夏休み 手作り楽器を作ろう	H30	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	打楽器演奏をツールに小学生を対象にケアプランで楽器を作り、皆で演奏する。	4:子ども・青少年		今年度はエイサーを作り、最後に皆で曲に合わせて太鼓を楽しむ。 8/7 エイサー太鼓作り 講師:小宮夏美	1	19	
26	夏休みチビッ子工作教室	H23	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	夏休みを利用しての小学生を対象とした工作教室を開催し小学生にもケアプランを知つてもらう。	4:子ども・青少年		8/1 鹿油で作るキャンドル風工作 講師:瀧志穂子	2	35	
27	あおば支援学校 遠足での休憩と交流会	R4	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域にある施設として地域との交流を図りケアプランを生徒たちにもつけてもらら。	2:障害児・者	5	7/2遠足場所の休憩場所として利用しケアプランを知り交流を図る。	1	7	
28	男の料理講座	R6	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	定年後の男性に簡単な料理を学びながら地域で仲間を作つてもらい地域を知つてもらう。	7:その他		①6/13 家庭でできる簡単な料理 豚肉のエスニック丼 ②11/21 白菜と豚肉のピリ辛甘酢炒めキムチの韓国風スープ他 講師 平野多津子氏	2	16	
29	夏のイベント ～おはなし会とマンドリンコンサート～	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みを利用しての大人から子どもまで楽しめる読み聞かせとコンサートを開催し、ケアプランに足を運んでもらい地域との交流をはかる。また、読み聞かせ団体などのボランティアの機会とする。	5:地域	3.4	7/20 夏の親子を中心に地域の方のイベントとしておはなし会を開催、また合わせて子供達が楽しめる切り絵やデコパージュなどの体験・販売を開催する。	1	164	
30	ビオラ秋祭り	R5	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	地域の方やボランティアの方と一緒に作り参加してもらい手作りのイベントとしてケアプランに足を運んでもらい楽しんでもらう。	5:地域	7	11/16 秋祭りイベントを開催。フルート演奏や市ヶ尾高校ジャグリング披露他、測定コーナー・飲食販売・紙芝居やスタンプラリーなど	1	200	
31	楽しく健幸体操	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	運動教室の開催をきっかけに高齢者にロコモやフレイル予防に关心を持って貢う。	1:高齢者		5/9 健幸体操 講師:彩景じゅん氏	1	22	
32	①乳児親子からのことばでおしゃべりしよう	R6	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	横浜市地域文化サポート事業として全ての人々とおどりを通して出会うを目標に乳幼児とともに身体を通してコミュニケーションを体験し親子でのんびりした時間を過ごす	3:養育者及び乳幼児		11/2 体を使って体をほぐしていくつも違う時間を過ごす 講師:はらだまほ(山の音楽舎)	1	12	
33	②シニアからのことばでおしゃべりしよう	H28	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	横浜市地域文化サポート事業としてシニアのための身体と向き合い言葉を使わないコミュニケーションを体験する。	1:高齢者		11/2 体を使ストレッチなどをを行い体をほぐしていくつも違う時間を過ごす 講師:はらだまほ(山の音楽舎)	1	13	
34	秋のコンサート		1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	休日の午後にコンサートを開催し、地域の方にケアプランに足を運んでもらい地域の方の音楽でアフタヌーンティーでのんびりとした時間をすごしてもらう。	5:地域		9/21 シュピーレンピアノ三重奏 ピアノ・バイオリン・チェロの三重奏コンサートを開催	1	35	
35	マンドリンクリスマスコンサート	R4	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	クリスマスコンサートを通して地域の皆さんに楽しんでもらいケアプランを知つてもらう。また利用団体に活動の場を提供する。	3:養育者及び乳幼児	4	12/15 アンサンブルあおばよりよるギターとマンドリン演奏	1	52	
36	防犯講座 私たちは騙されません！！	R4	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の方に詐欺被害に遭わないため青葉警察や地域の劇団の協力で意識の向上と啓発を目的とする。	5:地域	1	1/18青葉警察生活安全課の講話・劇団さつき寸劇「特殊詐欺還付金戻ります」	1	50	
37	もしもの健康リスクに備える「暮らしの備え」	H27	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	備蓄品を利用した非常時のバランスの良い食事・在宅避難の安全性についてより理解を深めること	5:地域	1	1/24ヘルスマイトとの共催による災害時の備蓄講座 区民防災必携・スマホアプリ・ボリ袋クッキング(テモ)・試食・講話	1	41	
38	親子ふれあいマッサージ	H30	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	手の温もりを感じるマッサージで親子のふれあいを大切にし、またママに対して子育てから少しでもリラックスできる時間をもつことを目的としている。	3:養育者及び乳幼児		10/30 セラピューティックケアあおばによる親子ふれあい講座 親子のスキニッシュ・マッサージ・手遊び・セラピストからのママへのマッサージ・ママ同士の茶話会交流会	1	18	
39	認知症講演会	R5	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	認知症について正しく学び、地域で認知症の方とその家族をあたかく見守っていくやさしい地域とするため。	5:地域		9月の認知症月間を予定	1	28	

■事業				■事業の性質			■主な対象者、従たる対象者		
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業			1 : 優先的に取り組みが求められる事業			1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 翳育者及び乳幼児
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催（1と2）	5 : 共催（1と3）		2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者
6 : 共催（2と3）	7 : 共催（1と2と3）						7 : その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
40	相続・遺言・エンディングノート	R6	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	エンディングノート普及啓発のため	1:高齢者		年2回開催	1	31
41	おひとりさま・おふたりさまのための 安心終活講座	R2	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	頼れる親族のいない方がこの先どのように困るのかを想像し、今後準備しておくことについて考える。	1:高齢者		2年1回、青葉区後見的支援室と共に	1	29
42	介護者のつどい	H27	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護をしている方の交流、悩み相談や情報交換の場	1:高齢者		5月、7月、9月、11月(計4回)	4	36
43	「地域交流カフェいちがお」「介護者のつどい」交流会	R5	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	介護者のつどいと認知症カフェを共同開催することでお互いの活動を知り連携をはかる。	5:地域		年2回(9月と3月)	2	60
44	介護予防講座	H30	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の基礎知識や社会参加が介護予防・健康づくりに効果的であることを学び、地域参加の足掛かりとする。	1:高齢者	5	・4月～3月にかけて11回講座開催予定 ・場所はビオラ市ヶ尾地域ケアプラザと荏田西コミュニティハウス ・栄養と口腔講座は2回ずつ必須で行う ・講師は順次調整	11	118
45	体力測定会	H24	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民を対象に、自身の身体機能を客観的に確認する場を設け、生活習慣の見直しや改善を行うきっかけづくりとする。	1:高齢者	5	・会場はビオラ市ヶ尾地域ケアプラザ ・7月に開催予定 ・市ヶ尾長地区保健活動推進委員の協力を仰ぐ予定 ・株式会社クリエイトSDの協力あり	1	35
46	地域交流カフェいちがお		6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症の予防と理解・当事者や家族の居場所として開催。	5:地域		毎月第4水曜日に開催。認知症の方やそのご家族、認知症に関心のある方や認知症を心配する方、興味のある方が集まる会。ケアプラザ職員は相談に乗れるよう毎回1名参加。	10	100
47	荏田西シルバークラブ交流会	R6	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	団体の活動について、情報共有を行い、横のつながりや困り事解決のキックを作ること。	1:高齢者		情報共有 意見交換	1	6
48	市ヶ尾・荏田西子育て地区別会議	H28	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て支援者同士がお互いを知り連携して、母子保健の視点から子供が健康に育つことを目的としている。	7:その他	6	11/12市ヶ尾・荏田西地区的子育て支援者同士の情報・意見交換などを行なった	1	16
49	高齢期フレイル予防講座	H25	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域で活躍するヘルスマートとの共催事業。元気で長生きするために食事・運動・社会参加の正しい情報を知って生活に役立てることを目的とした。	1:高齢者		12/6 日食ヘルスサポート養成講座として修了書を授与。食からの健康講話・フレイル予防講座・試食	1	20
50	初春 書き初め会	R6	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の方にケアプラザに足を運んでもらい書道を楽しんでもらう。	5:地域		1/29 新春書初め会	1	12
51	見て歩き講座 市ヶ尾～荏田	R3	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の歴史に詳しい方の説明の聞きながら地域の方に地域の歴史に触れてもらう	5:地域		歴史探偵高丸氏の案内で地元の歴史を聞きながら見て歩く。 2/28 大山街道編 ケープラザ～荏田	1	29